

平成20年度

1-1 組織

センタースタッフ	氏名	所属	専門分野
センター長	田 卷 松 雄	国際学部教授	国際社会論
副センター長	渡 邊 直 樹	国際学部教授	ドイツの思想研究
副センター長	重 田 康 博	国際学部教授	国際市民社会論、グローバル・ガバナンス論
センター員	北 島 滋	国際学部教授	地域と産業論
センター員	高 橋 若 菜	国際学部准教授	地球環境政策、国際関係論
センター員	バーバラ・モリソン	国際学部講師	Culture Studies

センター研究員	所属	専門分野
若 林 秀 樹	小山城南中学校教諭	日本語教室担当
原 田 真理子	佐野市日本語指導員	日本語教育
坂 本 文 子	国際学研究科博士後期課程2年	多文化共生研究
金 多 希	国際学研究科博士後期課程1年	アジア比較文化研究
茂 櫛 勉	国際学研究科博士前期課程2年	国際関係
矢 部 昭 仁	多文化公共圏センター職員・研究員	外国人児童生徒教育

1-2 活動記録

2007年12月6日	多文化公共圏センター設置準備交流会
7月14日	多文化公共圏センターオープニング・セレモニー
8月11日	連続シンポジウム「グローバル化する世界の諸問題」VOL.1 「途上国都市のストリート・ホームレス」青木 秀男 「グローバリゼーションの中の戦争、占領」奥山 真知
10月29日	国際シンポジウム「グローバリゼーションと多文化共生の展望」 「アジアとグローバリゼーション」Surichai Wungao 「ドイツにおける移民：異質な人たちと共存—どのようにして？」 Annette Treibel-Illian
12月5日	連続市民講座「多文化共生を考える」VOL.1 「多文化共生と現代教育」風巻 浩 「Boa Tardel 外国人児童生徒教育とは」若林 秀樹
2月23日	連続市民講座「多文化共生を考える」VOL.2 「多文化共生時代に生きる子供たち—いま教育現場で起こっている様々な外国人児童生徒を取り巻く問題について事例を挙げながら問題提起する—」 原田 真理子 「国際学の構築に向けて—ワーキング・プアの分析を事例に一」北島 滋

## 平成21年度

## 1-1 組織

センタースタッフ	氏名	所属	専門分野
センター長	田 卷 松 雄	国際学部教授	国際社会論
副センター長	重 田 康 博	国際学部教授	国際市民社会論、グローバル・ガバナンス論
副センター長	丁 貴 連	国際学部教授	日韓文化交流史
センター員	高 橋 若 菜	国際学部准教授	地球環境政策、国際関係論
センター員	バーバラ・モリソン	国際学部講師	Culture Studies
センター員	スエヨシ・アナ	国際学部講師	ラテンアメリカ論

センター研究員	所属	専門分野
若 林 秀 樹	小山市立小山城南中学校教諭	外国人児童生徒教育
原 田 真理子	佐野市日本語指導員	日本語教育
佐 藤 和 之	真岡市立真岡西小学校教諭	外国人児童生徒教育
坂 本 文 子	国際学研究科博士後期課程3年	多文化共生研究
金 多 希	国際学研究科博士後期課程2年	アジア比較文化研究
茂 樺 勉	国際青少年健全成基金	NPO・NGO研究、平和研究
矢 部 昭 仁	多文化公共圏センター職員・研究員	外国人児童生徒教育

## 1-2 活動記録

5月22日(金)	連続市民講座「多文化共生を考える」VOL.3 「外国人住民の人権課題と自治体の対応」 朴一
7月29日(水)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座NO.1 「日本在住外国人のルーツや背景と『国策』」 田巻松雄
7月30日(木)	宇都宮市東生涯学習センター「国際理解サマースクール」協力
10月21日(火) ～11月4日(水)	宇都宮市民意識調査実施 宇都宮市市民生活部国際交流プラザと協働して実施。市内3,800人を無作為抽出し、外国人との交流、外国人に対する意識、外国人住民への支援、宇都宮市の国際交流事業に関する質問をした。調査結果は『年報』第2号に掲載。
11月4日(水)	連続講演会「グローバル化する世界の諸問題」VOL.2 「the Philippine Crisis, the Challenge of Peacebuilding, and the Japanese ODA」 Mario Joyo Aguja
11月6日(金)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座NO.2 「台湾を知るために～台湾の台南と日本～」 松金 公正
11月25日(水) ／26日(木)	国際シンポジウム「多文化公共圏」を考えるー国際学の構築に向けてー 「公共圏の創出に向けてー問われる共生の思想と友情ー」 田巻松雄
12月1日(火)	宇都宮市外国籍市民意識調査報告多言語版刊行 日本語、ポルトガル語、中国語、スペイン語、韓国語、英語、タイ語
12月11日(金)	グローバル教育セミナー 「グローバル教育 最初的一步～地域からグローバル問題を考える～」 「日本のグローバル教育としての開発教育の現状と課題」 田中 治彦
3月20日(土)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座NO.3 「お隣の国の生活と文化を知るー韓国ー」 佐々木史郎

平成22年度

1-1 組織

センタースタッフ	氏名	所属	専門分野
センター長	重田 康博	国際学部教授	地球市民社会論、グローバルガバナンス論
副センター長	田 卷 松 雄	国際学部教授	国際社会論、地域社会論
センター員	高 際 澄 雄	国際学部教授	イギリス文学・文化論
センター員	阪 本 公美子	国際学部准教授	アフリカ地域研究・社会開発論
センター員	アンドリュー・N・ライマン	国際学部准教授	比較文化論
センター員	スエヨシ・アナ	国際学部講師	ラテンアメリカ論
センター員	高 橋 優	国際学部講師	ドイツ文化・ドイツ思想論
事務補佐員	高 橋 真 由	国際学部	——

センター研究員	所属	専門分野
原 田 真理子	佐野市日本語指導員	日本語教育
佐 藤 和 之	真岡市立真岡西小学校教諭	外国人児童生徒教育
茂 櫛 勉	国際青少年健全育成基金	NPO・NGO研究、平和研究
坂 本 文 子	国際学研究科博士後期課程	多文化共生研究
金 多 希	国際学研究科博士後期課程	アジア比較文化研究
根 本 久美子	国際学研究科博士後期課程	グローバル教育
金 英 花	国際学研究科博士後期課程	国際的な人の移動

1-2 活動記録

6月18日(金)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座NO.4 「食から世界を考える『イギリス編』～紅茶とビール～」高際 澄雄
7月3日(土)	第2回グローバル教育セミナー 「グローバル教育と地域の生活—フェアトレードから地域を考える—」 「フェアトレード (FT) がもたらす地域・市民の活性化—各地のFTタウン化への動きを事例として—」 高須花子
10月15日(金)	連続講演会「グローバル化する世界の諸問題」VOL.3 「スリランカの農村開発とサルボダヤ運動」ビニヤ・アリヤラトネ
10月18日(月)	連続市民講座「多文化共生について考える」VOL.4 「多文化共生を褒める・叱る」趙博
11月17日(水)	宇都宮大学生国際連携シンポジウム2010 「学生とアジア・世界の未来—活動の場を広げる価値」 「韓国における留学と国際キャリアの現状について」申河慶 「立命館大学のキャリア形成支援について」中戸祐夫
11月21日(日)	連続市民講座「多文化共生について考える」VOL.5 「寛容の限界—異文化とどこまで受け入れるべきか—」足立信彦
11月28日(日)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座NO.5 「パレスチナと共に生きる—パレスチナ難民と女性を考える」 マナール・アルアッザ 福田直美
平成23年1月28日(金)	連続講演会「グローバル化する世界の諸問題」VOL.4 「食から世界を考える『ペルー編』～ペルー人はペルー料理が大好き～」 スエヨシ・アナ
2月19日(土)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座NO.6 「食から世界を考える『アフリカ編』～タンザニア農村の食から私たちの食を考える～」阪本公美子

## 平成23年度

## 1-1 組織

センタースタッフ	氏名	所属	専門分野
センター長	重田 康博	国際学部教授	地球市民社会論、グローバルガバナンス論
副センター長	田 卷 松 雄	国際学部教授	国際社会論、地域社会論
副センター長	高 際 澄 雄	国際学部教授	イギリス文学・文化論
センター員	阪 本 公美子	国際学部准教授	アフリカ地域研究・社会開発論
センター員	アンドリュー・N・ライマン	国際学部准教授	比較文化論
センター員	スエヨシ・アナ	国際学部講師	ラテンアメリカ論
センター員	高 橋 優	国際学部講師	ドイツ文化・ドイツ思想論
事務補佐員	高 橋 真 由	国際学部	——

センター研究員	所属	専門分野
原 田 真理子	佐野市日本語指導員	日本語教育
佐 藤 和 之	真岡市立真岡西小学校教諭	外国人児童生徒教育
茂 櫛 勉	国際青少年健全育成基金	NPO・NGO研究、平和研究
坂 本 文 子	国際学研究科博士後期課程	多文化共生研究
金 多 希	国際学研究科博士後期課程	アジア比較文化研究
根 本 久美子	国際学研究科博士後期課程	グローバル教育
金 英 花	国際学研究科博士後期課程	国際的な人の移動

## 1-2 活動記録

7月4日(月)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業 「食から世界を考える『ドイツ編』～イモだけじゃない～」高橋優
7月13日(水)	福島乳幼児・妊産婦支援プロジェクト緊急報告会
11月11日(月)	第3回グローバル教育セミナー 「危機の時代におけるグローバル教育～ポスト開発/脱成長時代における教育の果たす役割を考える～」 「ポスト経済成長時代の開発と教育」西川潤
11月16日(水)	連続市民講座「多文化共生について考える」VOL.6 「ゲーテと仏教思想」糸川麻里生
11月28日(月)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座 「食から世界を考える『中国編』～中国の家庭料理～」倪永茂
12月7日(水)	宇都宮大学生国際連携シンポジウム2011 「学生とアジア・日本の震災復興を考える～大学の専門性を活かした支援のあり方～」 「アジアにおける大規模災害の復興はどのように行われたのか?」 シャハルル・アブドゥラ 「スマトラ沖地震津波被害とバンダアチェにおける復旧・復興」顧林生
12月9日(金)	宇都宮市国際交流プラザ・峰地域コミュニティセンター 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター共催事業 「南米パルーの料理と音楽～多民族唯一の共通点～」 スエヨシ・アナ 仲松ミゲル
平成24年2月20日(木)	福島乳幼児・妊産婦支援プロジェクト報告会
2月23日(木)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座 「食から世界を考える『タイ編』～東南アジアは食のパラダイス～」 マリー・ケオマノータム

平成24年度

1-1 組織

センタースタッフ	氏名	所属	専門分野
センター長	高 際 澄 雄	国際学部教授	イギリス文学・文化論
副センター長	田 卷 松 雄	国際学部教授	国際社会論、地域社会論
副センター長	重 田 康 博	国際学部教授	地球市民社会論、グローバルガバナンス論
センター員	丁 貴 連	国際学部教授	比較文学、比較文化、日本文学、韓国文学
センター員	阪 本 公美子	国際学部准教授	アフリカ地域研究・社会開発論
センター員	田 口 卓 臣	国際学部准教授	フランス文学、思想
センター員	スエヨシ・アナ	国際学部講師	ラテンアメリカ論
センター員	高 橋 優	国際学部講師	ドイツ文化・ドイツ思想論
事務補佐員	高 橋 真 由	国際学部	——

センター研究員	所属	専門分野
岡 本 義 輝	マレーシア日本人商工会議所アドバイザー	商品開発 (R&D) の国際移転
上 村 康 幸	上三川町町議会議員	開発教育
金 英 花	国際学研究科博士後期課程	国際的な人の移動
坂 本 文 子	国際学研究科博士後期課程	多文化共生研究
サ ・ ソチア	国際学研究科博士後期課程修了 (2012年度)	カンボジアの土地問題
佐 藤 和 之	真岡市立真岡西小学校教諭	外国人児童生徒教育
高 橋 優	宇都宮大学基盤教育センター非常勤講師	ドイツ文化・ドイツ思想
舘 野 治 信	国際学研究科博士後期課程	地域コミュニティ研究
根 本 久美子	国際学研究科博士後期課程	グローバル教育
原 田 真理子	佐野市日本語指導員	日本語教育

1-2 活動記録

5月19日 (土)	公開シンポジウム 共催 「3.11原発事故と国際学の未来」
5月21日 (月)	群馬大学社会情報学部 共催シンポジウム2012 「私たちは、福島にどう向き合うべきか～過去から現在、未来を学ぶ～」
7月26日 (水)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座 「食から世界を考える『韓国編』～五色と五味の交響曲～」 丁 貴連
9月8日 (土)、 9日 (日)	日光研究プロジェクト2012 シンポジウム、スタディー・ツアー 2012シンポジウム「自然美と自然保護運動の近代日光—文学者、自然保護主義者、アジア人旅行者の記録から読み解く—」尾田啓一 松井貴子 丁貴連 2012 スタディー・ツアー「自然美と自然保護の近代日光」
10月13日 (土)	FSP、国際開発学会「原発震災から再考する開発・発展のあり方」研究部会 合同報告会
10月30日 (火)	連続市民講座「多文化共生について考える」VOL.7 「ドイツ・ロマン主義文学と多文化共生」 高橋優
11月6日 (火)	第4回グローバル教育セミナー「地域で世界につながるまちづくり—国際協力・地域再生のために市民・大学生ができること—」 「未来をつくる力を育もう —“私たちが望む未来”を実現するために—」 村上千里 陣内雄次
12月11日 (水)	宇都宮大学生国際連携シンポジウム2012 「ベラルーシから学ぶ私たちの未来—チェルノブイリ原発事故と福島原発事故を振り返る—、」 「ベラルーシの経験を踏まえて日本で応用する力を～国や民族の違いを越えて」 辰巳 雅子
12月16日 (土)	FSP、とちぎ暮らし応援会アンケート報告会・座談会
1月15日 (火)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座 「食から世界を考える『アメリカ編』～『アメリカンチェリー』カルチャースタディと桜～」 バーバラ・モリソン
2月3日 (日)	FSP、FnnnP合同報告会
2月17日 (日)	FSP子ども・被災者支援法学習会

## 平成25年度

## 1-1 組織

センタースタッフ	氏名	所属	専門分野
センター長	高 際 澄 雄	国際学部教授	イギリス文学・文化論
副センター長	重 田 康 博	国際学部教授	地球市民社会論、グローバルガバナンス論
センター員	田 卷 松 雄	国際学部長	国際社会論、地域社会論
センター員	丁 貴 連	国際学部教授	比較文学、比較文化、日本文学、韓国文学
センター員	阪 本 公美子	国際学部准教授	アフリカ地域研究・社会開発論
センター員	田 口 卓 臣	国際学部准教授	フランス文学、思想
センター員	スエヨシ・アナ	国際学部講師	ラテンアメリカ論
事務補佐員	芳 賀 陽 子	国際学部	——

センター研究員	所属	専門分野
岡 本 義 輝	マレーシア日本人商工会議所アドバイザー	商品開発 (R&D) の国際移転
上 村 康 幸	上三川町町議会議員	開発教育
金 英 花	国際学研究科博士後期課程	国際的な人の移動
坂 本 文 子	うつのみや市政研究センター専門研究嘱託員	多文化共生研究
サ・ソチア	国際学研究科博士後期課程修了 (2012年度)	カンボジアの土地問題
佐 藤 和 之	真岡市立真岡西小学校教諭	外国人児童生徒教育
高 橋 優	福島大学人間発達文化学類	ドイツ文化・ドイツ思想
舘 野 治 信	国際学研究科博士後期課程	地域コミュニティ研究
根 本 久美子	国際学研究科博士後期課程	グローバル教育
原 田 真理子	佐野市日本語指導員	日本語教育

## 1-2 活動記録

6月8日(土)、 9日(日)	国際開発学会 第14回春季大会
7月3日(水)	水俣から栃木にて学ぶ—水俣病受難者の方々の体験と足尾鉍毒事件・原発震災—
7月31日(水)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座 「食から世界を考える『フランス編』～美食の街リヨン～」前園望
10月28日(月)	連続市民講座「多文化共生について考える」VOL.8 「映画が写す世界の複数性—Image, Fukushimaの上映運動—」三浦 哲哉
10月31日(木)	第5回グローバル教育セミナー 「子どもの貧困とグローバル教育セミナー」 「グローバル時代における子どもの貧困と権利」甲斐田万智子
11月19日(火)	宇都宮大学生国際連携シンポジウム2013 「ASEANから相互理解・相互協力を学ぶ～日本の進むべき道を考える～」 「Cambodia, ASEAN and the Cultural Exchange」オム ラヴィ氏 「Thailand, ASEAN and the Education Exchange」ナロンチャイ ビバッタナウォン氏
11月29日(金)	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座 「食から考える世界『トルコ編』～アジアとヨーロッパ、ローヤルとグローバルあいだ～」岩坂 将充
12月7日(土)、 8日(日)	田中正造没後100年記念シンポジウム スタディ ツアー 赤上剛、布川了、朴孟洙、丁貴連
12月15日(日)	原発事故による栃木県内への避難者:栃木県北の乳幼児保護者アンケート報告会 —子ども・被災者支援法の行方—
平成26年1月14日(火)	中東理解セミナー 「中東における人口移動の政治・経済・地理—シリア、パレスチナ、レバノン、湾岸諸国の比較研究—」濱中新吾、高岡豊、松尾昌樹、鈴田愛子
2月8日(土)	終わらない 3.11原発震災の被害 —北関東の被災者・福島県からの避難者調査から考える—

平成26年度

1-1 組織

センタースタッフ	氏名	所属	専門分野
センター長	渡邊直樹	国際学部教授	ドイツ文化・思想
副センター長	重田康博	国際学部教授	地球市民社会論、グローバルガバナンス論
副センター長	中村祐司	国際学部教授	行政学・地方自治論
学部長	田巻松雄	国際学部長	国際社会論、地域社会論
センター員	柄木田康之	国際学部教授	文化人類学
センター員	阪本公美子	国際学部准教授	アフリカ地域研究・社会開発論
センター員	田口卓臣	国際学部准教授	フランス文学、思想
センター員	アンドリュウ・ライマン	国際学部准教授	比較文化論
センター員	松村史紀	国際学部講師	国際政治論・近現代中国論・東アジア国際政治
センター員	モリソン・バーバラ	国際学部講師	英文学と言語・日本文学と文化・日本文化交流
事務補佐員	山澤明美	国際学部	——

センター研究員	所属	専門分野
高際澄雄	宇都宮大学名誉教授	イギリス文学・文化論
岡本義輝	マレーシア日本人商工会議所アドバイザー	商品開発（R&D）の国際移転
佐藤和之	真岡市立真岡西小学校教諭	外国人児童生徒教育
原田真理子	佐野市日本語指導員	日本語教育
根本久美子	国際学研究科博士後期課程	グローバル教育
サ・ソチア	国際学研究科博士後期課程修了（2012年度）	カンボジアの土地問題
金英花	国際学研究科博士後期課程	国際的な人の移動
大山香	「とちぎ暮らし応援会」訪問員、「栃木避難者の会」代表	原発震災と避難者支援研究
阪本（津田）勝憲	鳥獣管理士・栃木県生物多様性アドバイザー	地域コミュニティ研究
趙敏	国際学研究科博士後期課程修了（2013年度）	比較文学、中国文学

1-2 活動記録

9月13日（土）、 14日（日）	田中正造とアジアⅡ シンポジウム 赤上剛、鈴木聡、朴孟洙 田中正造とアジアⅡ スタディ ツアー
9月27日（土）	日光市国際交流協会・多文化公共圏センター交流事業講座 「紅茶を通じたスリランカと日本のつながり」栗原俊輔
10月12日（日）	連続市民講座「多文化共生について考える」VOL.9 映画「傍 — 3月11日からの旅 —」
10月25日（土）	第5回 フェアトレードまつり
11月	高橋若菜『お母さんを支えつづけた—原発避難と新潟の地域社会—』刊行
11月16日（日）	防災・震災と「男女共同参画」シンポジウム
11月18日（火）	宇都宮大学生国際連携シンポジウム2014 「いま、日中関係を考える～大学生からみた『過去』『現在』『未来』～」 「日中関係について今思うこと」天兒慧 「日中関係の制度化をめざして」徐顕芬
11月30日（日）	国際開発学会企画セッション報告「原発震災後の人間の安全保障の再検討」
12月11日（木）	第6回 グローバル教育セミナー「子どもの貧困とグローバル教育」 「私たちの暮らしから考える児童労働と子どもの貧困」成田 由香子
2月	『原発震災の避難を語る—福島県から栃木県への避難の記録—』刊行

## 平成27年度

## 1-1 組織

センタースタッフ	氏名	所属	専門分野
センター長	渡邊直樹	国際学部教授	ドイツ文化・思想
副センター長	重田康博	国際学部教授	地球市民社会論、グローバルガバナンス論
副センター長	中村祐司	国際学部教授	行政学・地方自治論
学部長	田巻松雄	国際学部長	国際社会論、地域社会論
センター員	佐々木一隆	国際学部教授	英語学、言語学
センター員	倪永茂	国際学部教授	情報科学
センター員	阪本公美子	国際学部准教授	アフリカ地域研究・社会開発論
センター員	田口卓臣	国際学部准教授	フランス文学、思想
センター員	アンドリュウ・ライマン	国際学部准教授	比較文化論
センター員	松村史紀	国際学部准教授	国際政治論・近現代中国論・東アジア国際政治
センター員	モリソン・バーバラ	国際学部准教授	英文学と言語・日本文学と文化・日本文化交流
事務補佐員	山澤明美	国際学部	——
事務補佐員	永岡真也	国際学部	——

センター研究員	所属	専門分野
高際澄雄	宇都宮大学名誉教授	イギリス文学・文化論
岡本義輝	マレーシア日本人商工会議所アドバイザー	商品開発（R&D）の国際移転
佐藤和之	真岡市立真岡東小学校教諭	外国人児童生徒教育
原田真理子	佐野市日本語指導員	日本語教育
根本久美子	国際学研究科博士後期課程	グローバル教育
サ・ソチア	在カンボジア日本大使館 経済・経済協力感班現地研究員	カンボジアの土地問題
金英花	基盤教育センター 特任助教	国際的な人の移動
大山香	「とちぎ暮らし応援会」訪問員、「栃木避難者母の会」代表	原発震災と避難者支援研究
阪本（津田）勝憲	鳥獣管理士・栃木県生物多様性アドバイザー	地域コミュニティ研究
趙敏	国際学研究科博士後期課程修了（2013年度）	比較文学、中国文学

## 1-2 活動記録

6月28日（日）	連続市民講座「水俣から照らす原発災害と足尾銅山鉛毒事件」VOL.10
10月20日（火）	世界遺産NIKKO+1 第1回 日光・奥日光エリア
10月29日（土）	世界遺産NIKKO+1 第2回 鬼怒川・川治・湯西川エリア
11月5日（木）	第7回 グローバル教育セミナー「アジアにおける社会起業とグローバル教育」 「価値観の多様性—地球とのフェアトレードを目指して—」倉田浩伸
11月8日（日）	第7回 フェアトレードまつり
11月17日（火）	世界遺産NIKKO+1 第3回 東照宮・川俣エリア
11月28日（土）	世界遺産NIKKO+1 第4回 足尾・今市エリア
12月17日（木）	益子町の陶芸の歴史的展開の調査・研究 第1回
1月24日（土）	益子町の陶芸の歴史的展開の調査・研究 第2回
2月20日（土）	世界遺産NIKKO+1 シンポジウム「世界遺産NIKKO+1 グローバル時代のツーリズム」 「日光金谷ホテルの歴史的役割」嶺康夫



平成28年度

1-1 組織

センタースタッフ	氏名	所属	専門分野
センター長	重田 康博	国際学部教授	地球市民社会論、国際協力論
副センター長	田 卷 松 雄	国際学部教授	国際社会論、地域社会論
センター員	市 川 裕見子	国際学部教授	比較文学
センター員	マリ-ケオマノータム	国際学部教授	産業社会学、地域社会学
センター員	柄 木 田康之	国際学部教授	文化人類学
センター員	田 口 卓 臣	国際学部准教授	フランス文学、思想
センター員	アンドリュ-ライマン	国際学部准教授	比較文化論
センター員	スエヨシ・アナ	国際学部准教授	ラテンアメリカ論
センター員	モリソン・パーバラ	国際学部准教授	英文学と言語、日本文学と文化、日本文化交流
センター員	立 花 有 希	国際学部講師	多文化共生教育
事務補佐員	船 山 千 恵	国際学部	――
事務補佐員	趙 春 花	国際学部	――

センター研究員	所属	専門分野
高 際 澄 雄	宇都宮大学名誉教授	イギリス文学・文化論
佐 藤 和 之	真岡市立真岡東小学校教諭	外国人児童生徒教育、日本語教育
原 田 真理子	佐野市日本語指導員	外国人児童生徒教育、日本語教育
根 本 久美子	国際学研究科博士後期課程	グローバル教育
サ ・ ソチア	パニヤサストラ大学日本語教育センター長	カンボジアの土地問題
金 英 花	基盤教育センター特任助教	国際的な人の移動
大 山 香	「栃木避難者母の会」代表、 「とちぎ暮らし応援会」訪問員	原発震災と避難者支援研究
阪本（津田）勝憲	鳥獣管理士・栃木県生物多様性アドバイザー	地域コミュニティ研究
趙 敏	国際学部非常勤講師	比較文学、中国文学

1-2 活動記録

10月22日（土）	日光プロジェクト 説明会
11月5日（土）	日光プロジェクト 第1回フィールドワーク 東照宮エリア
11月9日（水）	第8回 グローバル教育セミナー「難民問題とグローバル教育」 「世界の難民と日本～じぶんごととして考える～」石川えり
11月12日（土）	日光プロジェクト 第2回フィールドワーク 中禅寺湖エリア
12月3日（土）	日光プロジェクト シンポジウム 「東照宮にみられる中国文化」趙敏 「海外の目から見た日光―ピエール・ロチをめぐって―」市川裕見子
12月12日（月）	宇都宮大学生国際連携シンポジウム2016「『越境する』生き方」 「ペルーにおける日本語教育に携わって」多嘉山アントニオ 「まっすぐでない生き方～過去の分岐点」小波津ホセ
12月18日（日）	益子プロジェクト「益子の魅力再発見ツアー」～陶芸体験をしよう～

HANDS（外国人児童生徒支援事業）は、平成27年度まで文部科学省特別経費プロジェクトとして実施してきたが、平成28年度よりセンターの事業として推進することとなった。

## 平成29年度

## 1-1 組織

センタースタッフ	氏名	所属	専門分野
センター長	田 卷 松 雄	国際学部教授	国際社会論、地域社会論
副センター長	重 田 康 博	国際学部教授	地球市民社会論、国際協力論
センター員	高 橋 若 菜	国際学部准教授	地域環境政策、国際関係論
センター員	スエヨシ・アナ	国際学部准教授	ラテンアメリカ論
センター員	古 村 学	国際学部准教授	村落社会学、知識社会学
センター員	アンドリュウ・ライマン	国際学部准教授	比較文化論
センター員	モリソン・バーバラ	国際学部准教授	英文学と言語・日本文学と文化・日本文化交流
センター員	立 花 有 希	国際学部講師	比較教育学
コーディネーター	船 山 千 恵	国際学部	———
事務補佐員	周 陽 慧	国際学部	———

センター研究員	所属	専門分野
高 際 澄 雄	宇都宮大学名誉教授	イギリス文学・文化論
若 林 秀 樹	宇都宮大学国際学部客員准教授	外国人児童生徒教育、日本語教育
佐 藤 和 之	真岡市立真岡東小学校教諭	外国人児童生徒教育、日本語教育
原 田 真理子	佐野市日本語指導員	外国人児童生徒教育、日本語教育
根 本 久美子	国際学研究科博士後期課程	グローバル教育
サ ・ ソチア	パニャサストラ大学日本語教育センター長	カンボジアの土地問題
金 英 花	国際学部非常勤講師	国際的な人の移動
大 山 香	「栃木避難者母の会」代表、「とちぎ暮らし応援会」訪問員	原発震災と避難者支援研究
阪本（津田）勝憲	鳥獣管理士・栃木県生物多様性アドバイザー	地域コミュニティ研究
趙 敏	国際学部非常勤講師	比較文学、中国文学

## 1-2 活動記録

7月5日（水）	10周年記念シンポジウム「地域課題への挑戦」 「田中正造翁の谷中村における活動の現代における意義」高際澄雄 「外国人の子どもたちに更なる教育の機会を一真の多文化共生のために」宮島喬
11月10日（金）	第9回グローバル教育セミナー「難民問題とグローバル教育」 「イラクにおけるシリア難民支援から見える難民問題について～NGOの現場から」 NPO法人IVY 阿部真理子
12月3日（日）	日光プロジェクト 説明会&第1回フィールドワーク（東照宮エリア）
12月9日（土）	日光プロジェクト 第2回フィールドワーク（栗山エリア）
12月16日（土）	日光プロジェクト シンポジウム 宇都宮大学生国際連携シンポジウム2017 益子プロジェクト フィールドワーク、ワークショップの開催 福島プロジェクト